

情報セキュリティと 日本的経営におけるガバナンス

外部委託における ISMS等の認証制度の活用

日本ヒューレット・パッカード株式会社
個人情報保護対策室 佐藤 慶浩
2010年6月17日

©2010



発表者紹介

佐藤 慶浩(さとう よしひろ)

日本ヒューレット・パッカード 個人情報保護対策室 室長
(併任)内閣官房 情報セキュリティ指導専門官

社外活動

JIPDEC プライバシーマーク運営要領改正委員会 委員

(社)コンピュータソフトウェア協会 プライバシーマーク審査判定委員会 委員

JIPDEC ISMS適合性評価制度技術専門部会 委員

杉並区 住基ネット運用監視委員会 委員

経済産業省 個人情報保護ガイドラインQ&A集検討会 元委員

本日の資料

<http://yoshihiro.com/>



http://twitter.com/4416_310

2 ©2010



発表内容(以下の報告書から)

社会技術研究開発事業
研究開発領域「情報と社会」
研究開発プログラム「ユビキタス社会のガバナンス」

研究開発プロジェクト 「企業における情報セキュリティの実効性ある ガバナンス制度のあり方」

研究開発実施終了報告書

研究開発期間 平成19年7月～平成21年12月

研究代表者氏名 林 紘一郎
(情報セキュリティ大学院大学 学長・教授)

3 ©2010



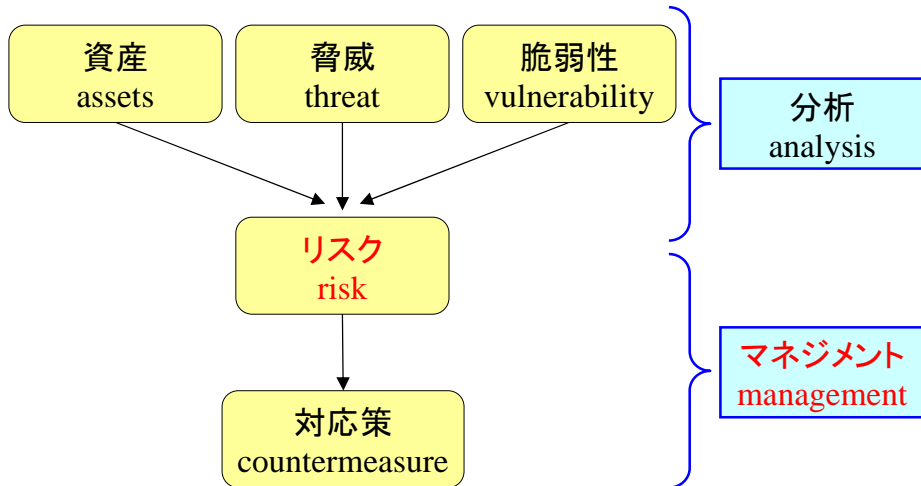
「企業における情報セキュリティの実効性ある ガバナンス制度のあり方」報告書

- 5.4 外部委託におけるISMS認証制度の活用
- 5.5 外部委託の種類
- 5.6 マネジメントシステムに係る認証制度
 - 5.6.1 対策のマネジメントシステムと対策レベルの違い 存在リスク 残存リスク 許容レベル
 - 5.6.2 リスクの許容レベルの安定性 許容リスク
- 5.7 組織のマネジメントシステムと委託先の関係
 - 5.7.1 業務委託関係と情報提供関係 片務か双務 提供先の管理
 - 5.7.2 リスクの許容レベルの一貫性
- 5.8 現状の問題と適切な活用方法
 - 5.8.1 散見される問題
 - 5.8.2 適切な指示
 - 5.8.3 指示の適切な時制
 - 5.8.4 法制度検討時の留意事項

4 ©2010

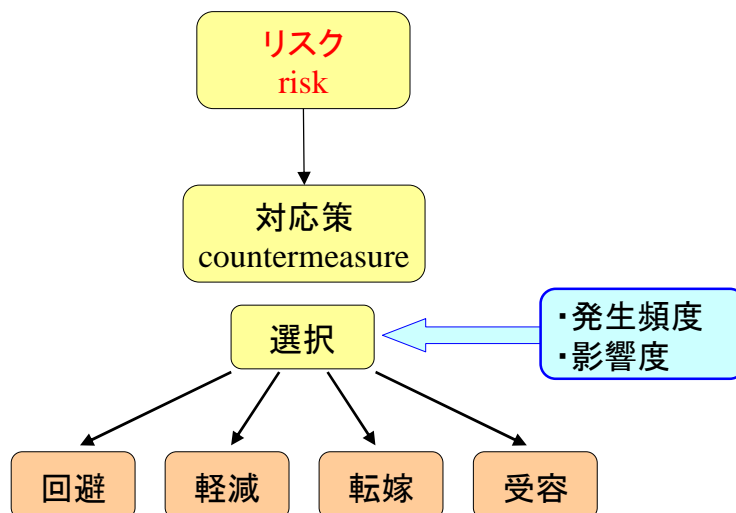


リスクマネジメントとは？

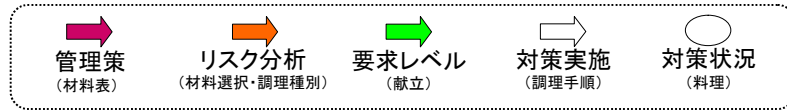


出典: CRAMM(CCTA Risk Analysis and Management Method)

リスクマネジメントとは？

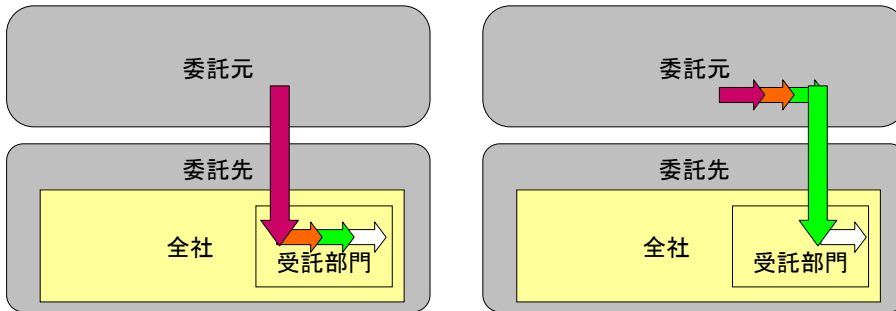


「適切な指示」の問題 例) 27002を引用した場合のISMSと外部委託



よく見かける関係

あるべき姿



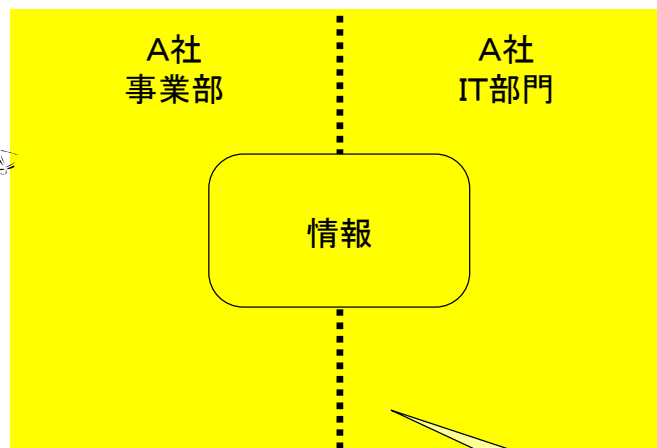
ただし、リスク管理能力について、委託元≫委託先という暗黙の前提に注意を要する

7 ©2010



「指示の適切な時制」の問題 例) 外部委託のない場合の情報の責任所在

お客様

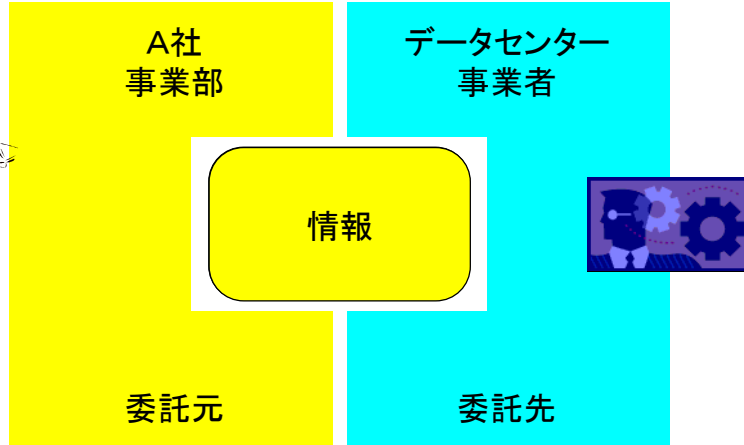


あくまで一例。実際は多様。

8 ©2010



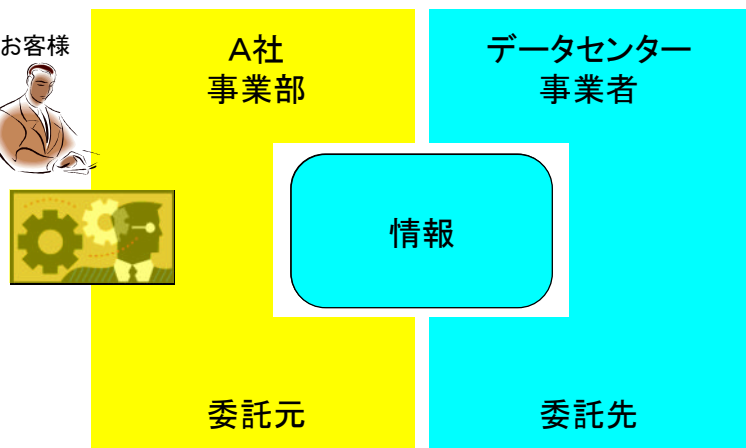
「指示の適切な時制」の問題
例) 外部委託する情報の責任所在



9 ©2010



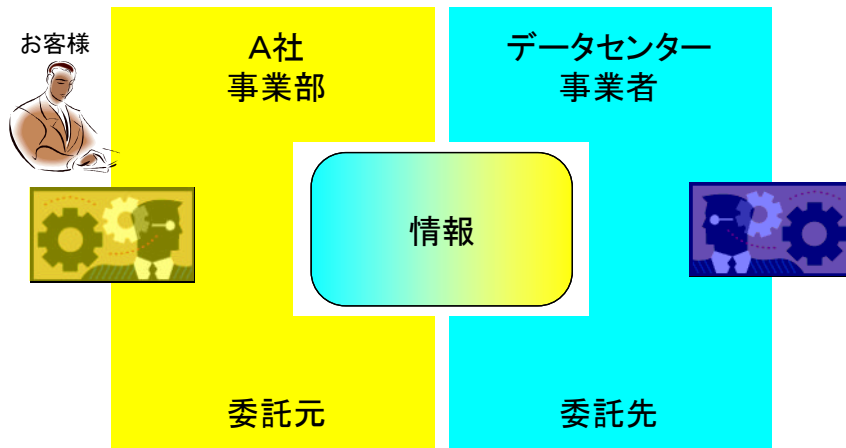
「指示の適切な時制」の問題
例) 外部委託する情報の責任所在



10 ©2010



「指示の適切な時制」の問題 例) 外部委託する情報の責任所在



11 ©2010



外部委託についての再考の必要性

再確認すべき事項:

■ **委託先**における情報セキュリティマネジメントシステムについて、**リスクマネジメントの視点**で再確認することが重要である。

■ 自身で実施できないことを監督できるのか？

■ 社員のできることを委託するならば、

■ 期待効果＝処理量拡大→標準化作業は処理費軽減

■ 社員のできないことを委託するならば、

■ 期待効果＝委託先の付加価値だったはず

■ 付加価値のあることを安く済ませるのか？

■ 未経験者が経験者を監督するのか？

■ ……ITゼネコンの構造的破綻???

12 ©2010

